

りあす丸便り No.6

皆様お元気でしょうか？りあす丸です。ホノルル出航から1週間以上経ち、時差の大差もなくなり、日本が近いことを実感しております。

船内新聞で連日コロナウィルスに関するニュースを聞きます。生徒も宮古に感染が広がっていないか毎日気にしていました。保護者の皆様も生徒の体調面を心配されているかと思えます。疲れから少し体調を崩した生徒もありましたが、今は皆元気に帰国の日を心待ちにしながら、実習に励んでいますのでご安心ください！



作業合間の休憩中

さて、今回のりあす丸便りでは、帰航実習の様子をお伝えします！！

復路では交換ワッチや船体整備実習を行いました。交換ワッチは海洋コースがエンジンルームワッチ、工学コースがブリッジワッチを行う実習です。お互いに慣れない環境で緊張の様子でしたが航海士、機関士になる良い機会でした。



一機士からエンジンについて教わります



エンジンルーム内は暑く、うるさいですが興味深々



舵取りを体験しました

船体整備作業は天候により参加できない作業もありましたが、釣切りとストーンデッキを行いました。

釣切りは操業で使用したブランから釣り針を外す作業です。



釣切り

ストーンデッキでは木甲板を石で磨いていく作業です。なかなかの体力勝負で、隅まで丁寧に磨いていきます。次の日乾いたデッキを見るとピカピカになっていました。

今日まで先輩達や乗組員が大切にしてきたりあす丸を今年もきれいに掃除し、来年の実習生に引き継ぎます。



ストーンデッキで隔々まで磨きました

作業のない日には、税関に提出する「携帯品申告書」の作成をしました。お土産を整理して、日本円で合計金額をだしてみると思ったより使っていたと感じた生徒もいました。



間違えないように注意しながら作成しました

そして、復路航海のお楽しみといえば、夕食で出る肉厚ジューシーなステーキです。ステーキが出るたび腹いっぱい食べ、アメリカの味を懐かしみつつ作業の鋭気を養ってきました。



焼き方は何が好きかな

日本まで残すところ数日です。課題の追い込みをする生徒や、すでに終わってDVDを見て一休みする生徒もいますが、皆最後まで一生懸命に頑張っていくと思います！

最後に航海中に進路面談も行いました。この実習を通して将来を考え、進路希望を決めた生徒もいます。帰ったらお土産話とともに聞いてあげてください。

それではまた！



デッキで日光浴？